

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	31	-	1	基本事務事業名	簡易水道運営事業	事務事業名	簡易水道運営事業	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	-		課名	水道課		主務課長名	森本浩幸		シート作成者名	古谷昌寛			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(2)水道の整備				<input type="radio"/> 1 該当		昭和 55 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2)水道施設の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市簡易水道事業の設置等に関する条例		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		伊沢谷簡易水道加入者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	安全でおいしい水を絶やすことなく、水量も確保したうえで効率的に供給することを目的とします。									
				今年度	水道施設の維持管理									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 浄水場、配水池及び配水管の維持管理													
	② 水質検査													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	有収率の向上		有収水量÷総給水量		%	目標	70	73	75	↑				
						実績	72	72						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	伊沢谷簡易水道事業特別会計				款		項		目			
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	6,018 千円		3,428 千円		3,751 千円							
		計(A)	6,018 千円		3,428 千円		3,751 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		6,630 千円		4,040 千円		4,379 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安全・安定供給するためには、必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	自家水を持つ家も多いが、簡易水道を設置することにより、安全で良質な生活給水が確保できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	水は、生活に不可欠なものであり、安全性と安定的な給水が重要です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	山間部であるため、上水道との施設統合は厳しいものがあり効率性は悪いが、公共の福祉のため維持する必要があります。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	施設自体が老朽化しているため、維持管理に費用がかかります。また、天候によって水量・質に影響を受けやすいため、注意を要します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	引き続き、上水道との統合計画を検討し作成していきます。					簡易水道統合計画策定の期限が平成22年3月31日となっておりますので、早急に結論を出して統合計画の有無を見出してください							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	31	基本事務事業名	配水給水管布設替工事	事務事業名	配水給水管布設替工事	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	-		課名	水道課	主務課長名	森本浩幸	シート作成者名	古谷昌寛						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (2)水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (2)水道施設の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		水道法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(水道加入者)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	安全な水を需要量に応じてつくり、安定かつ効率的に供給することを目的とします。老朽管を布設替えることで漏水対策に努めます。										
				今年度	老朽化した配水・給水管の中でも、地元の要望や緊急を要する路線から優先的に改良します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 配水給水管の改良工事														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	配水給水管改良延長				m	目標	5,500	4,000	3,100						
						実績	5,606	4,201							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	水道事業会計			款	1	資本的支出	項	1	建設改良費	目	1	配水施設費	
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	19,895 千円		0 千円		0 千円								
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	51,000 千円		27,000 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	50,210 千円		73,031 千円		100,000 千円								
		計(A)	121,105 千円		100,031 千円		100,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円		0.500 人	3,059 千円		0.500 人	3,059 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		124,164 千円		103,090 千円		103,059 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安全で安定した水を供給するため必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	耐用年数があるため老朽管を改良することが有効な手段であり確実に安定供給の強化が図られます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	配水管の多くはビニール管であるため、耐震性のあるダグタイル鑄鉄管に改良していきます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	工事費節減のため他の事業と同調施工する等の事前に意見交換を行っています。一つの手法として市道部においては、浅層埋設も考えていきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	近い将来、想定される南海地震に備え、耐震化工法を積極的に取り組んでいきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	本事業は住民のニーズにも対応しており、工事費については、効率的にコスト削減を目指します。					自然災害の備えはもとより、配水区域の見直しと水管橋についても検討協議しながら耐震化率の向上を図ってください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	31	-	3	基本事務事業名	水源開発事業	事務事業名	水源開発事業	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	-		課名	水道課		主務課長名	森本浩幸		シート作成者名	古谷昌寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 23 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)水道施設の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		水道法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(上水道加入者:市場町地区)											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	冬場に水量が確保できなかったことがあり、今後、水需要に対応できるよう井戸を新設し水量を確保します。										
				今年度	浅井戸のさく井工事及び既存の水源地まで導水管を布設します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 浅井戸さく井工事														
	② 導水管布設工事														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	導水管布設延長		DCIPφ300 L=1,300m		m	目標				1300					
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	水道事業会計				款	1	資本的支出	項	1	建設改良費	目	4	取水施設費
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		60,000 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	0 千円		4,288 千円		20,000 千円								
		計(A)	0 千円		4,288 千円		80,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		612 千円		4,900 千円		80,612 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	事業開始当初より、水道水の安定供給のため遂行します。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	事業を継続することで、成果が大いに期待できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	協議を重ね、早期に解決できるよう事業を進めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	耐震性も考慮し、災害時におけるライフラインとしての水道水の確保が重要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	
	当面の課題	場所は違えど同じ水系であるため、水質等には十分留意しなければなりません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	将来、八幡簡易水道を統合することとなるため、それに見合う規模及び能力の拡大を図ります。					市場町の水量不足を解消する施設であるが、実施にあたりいろいろな方策を検討して総合的な改善ができるように努力して下さい。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	31	-	4	基本事務事業名	施設維持管理業務	事務事業名	施設維持管理業務	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	-		課名	水道課		主務課長名	森本浩幸		シート作成者名	古谷昌寛			
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		<input checked="" type="checkbox"/> 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(2)水道の整備		○ 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(2)水道施設の整備		<input checked="" type="checkbox"/> 2 非該当		根拠法令等		水道法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(上水道加入者)										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	安全な水を需要量に応じてつくり、安定かつ効率的に供給することを目的とします。									
				今年度	水道施設の維持管理									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 水源地の維持管理													
	② 送水・配水施設の維持管理													
	③ 機械設備の更新													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	水源地・送水配水管の 点検回数		機械設備の点検		回	目標	毎週1回	毎週1回	毎週1回	毎日1回				
						実績	2週間に1回	2週間に1回						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	水道事業会計				款	1	水道事業費用	項	1	営業費用	目	
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	94,329 千円		89,918 千円		94,311 千円							
		計(A)	94,329 千円		89,918 千円		94,311 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	12,237 千円	2.000 人	12,237 千円	2.000 人	12,237 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		106,566 千円		102,155 千円		106,548 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安全で安定した水を供給するため必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	効率的、経済的に安定した水が供給できるよう施設の見直しが必要となります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地震などの災害に強い施設の整備や、適切な施設の管理を行なっていかなければなりません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	施設の機能・能力を正確に把握できるよう点検・調査等を行なっていきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	2	2	B	4	4	3	1	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	施設の耐震化や老朽化した機械設備の更新及び送水・配水方法の見直しの検討をしなければなりません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	安全で安定した水を供給するため、施設の機能・能力を常に良好に維持し、さらにレベルの高い施設にしていかなければなりません。					長期計画が必要と思いますので、本年度策定予定の阿波市水道ビジョン、水道施設耐震化計画をもとに事業の推進を図ってください。							
委員会指摘事項													



阿波市全庁評価シート 平成21年度実施事業対象

PLAN	No.	31	-	5	基本事務事業名	配水給水管維持管理業務	事務事業名	配水給水管維持管理業務	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	-		課名	水道課		主務課長名	森本浩幸		シート作成者名	古谷昌寛						
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 経常的業務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		○ 2 ハード事業		● 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(2)水道の整備				○ 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)水道施設の整備				● 2 非該当		根拠法令等		水道法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(水道加入者)													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	生活給水に支障をきたすことがないよう、漏水対策及び有収率の向上に努めます。												
				今年度	突発的な漏水については、早期に対処し、深夜流量の多い地区を重点的に漏水調査・修理を行います。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 漏水調査																
	② 漏水修理																
	③ 集中監視装置の運転記録の管理																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	有収率の向上		有収水量÷総給水量		%	目標	70	72	74	↑							
						実績	66.8	68.5									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	水道事業会計				款		項		目		備考				
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算												
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円										
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円										
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円										
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円										
		一般財源	72,085 千円		68,597 千円		64,900 千円										
		計(A)	72,085 千円		68,597 千円		64,900 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	12,237 千円	2.000 人	12,237 千円	2.000 人	12,237 千円									
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		84,322 千円		80,834 千円		77,137 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安全で安定した水を供給するため必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	事業の成果を実現するためには、必要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	現状に満足せず、有収率の向上に努めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	事業を縮小させると、施設(ポンプ等)の機能低下にも繋がりがかねません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	大きい漏水になると、それによる二次災害が起こる恐れがあることから、交通面・地形等を十分考慮し、迅速に対応していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	早期に対応できるよう休日修繕当番も委託化されており、住民のニーズに応えるため、今後においても継続していきます。					全市にわたり老朽管が多いため、緊急漏水調査とは別に計画的に漏水調査をしていくため、エリアを決定して年次的な実施をする必要があると考えられます。						
委員会指摘事項													